

# 感染症対策の徹底について

～令和4年1月～

◎爆発的に急増しているオミクロン株。その感染力の強さから、誰でもどこでも罹患する可能性が、身近に迫っています。聞き慣れた言葉とは思いますが、今一度、基本的な感染症対策について確認し、**実際の行動に移す**ようにお願いします。



## ① 毎朝の検温と記録

必ず、毎日検温して健康観察記録表に記入し、

**発熱等の風邪症状がある場合は、登校を控えてください。**

かかりつけ医等へ相談の上、受診をお願いします。



新型コロナウイルス感染症に関し、出席停止の措置をとる場合は、以下の通りです。

- 1 感染が判明した場合
- 2 濃厚接触者に特定されるなど自宅待機を指示された場合
- 3 発熱等の風邪症状がみられる場合（症状が治まった後1日程度登校を控えた場合も含む）
- 4 同居家族に発熱等の風邪症状がみられる場合、または同居家族が濃厚接触者に特定された場合は、PCR検査でその家族の陰性が判明するまで
- 5 新型コロナウイルスワクチン接種を受ける場合または副反応による体調不良の場合
- 6 その他、校長が必要と認める場合

※上記に該当する場合でも、**出席停止届の提出がなければ「出席停止扱い」にはなりません。**

出席停止届は、学校のHPからダウンロードできます。健康観察記録表（体温等）の記入も忘れずに。

## ② 濃厚接触者の特定について

濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は、①距離の近さと②時間の長さです。

また、マスクなど必要な感染予防策の有無、会話など発声を伴う行動や対面での接触の有無など、具体的な状況を勘案して**保健所が判断**します。

「保健所の業務がひっ迫している場合、学校が必要な情報を収集し、**濃厚接触者等の候補者のリスト**を作成して保健所に提供。保健所は濃厚接触者等を決定し検査を実施する。」

学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル ～「学校の新しい生活様式」～（2021.11.22 Ver.7）より

### 濃厚接触者の候補例

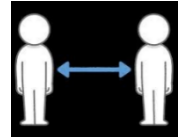
- ・感染者と長時間の接触があった者
- ・1m以内の距離で必要な感染予防策なしで感染者と15分以上の接触（会話など）があった者（ただし1m以内で互いにマスクなしで会話した場合は、**時間の長さを問わずに濃厚接触者に該当する場合がある**）
- ・感染者の感染可能期間（発症2日前から療養を解除されるまで）に接触した場合
- ・感染者からの物理的な距離が近い、又は接触頻度が高い者等（感染者と**同一の学級**の生徒等）
- ・大声を出す活動、呼気が激しくなるような運動を共にした者等（感染者と**同一の部活動**に所属する生徒等）



文部科学省「学校で児童生徒等や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認された場合の 対応ガイドライン（第1版）」より要約抜粋

### ③ マスクの適切な着用・三密の回避など

- ・登下校中を含め、校内では原則マスクを着用してください。
- ・いわゆる鼻出しマスクや顎マスクは、マスクの着用が不適切とみなされます。
- ・感染力の強い変異株に対応するため、布マスクやウレタンマスクより、できる限り不織布マスクの使用をお勧めします。
- ・昼食は、自分の席で前を向いて食べ、黙食に徹すること。食事後は速やかにマスクを着用すること。
- ・体育や部活動などで呼気が激しくなる運動時にはマスクを外しても構いませんが、その場合は必ず人と距離を取り、会話を控える等、十分な感染症対策を講じること。
- ・運動後や部室等での更衣時も必ずマスクを着用し、部室の使用は少人数でかつ短時間にすること。
- ・学校内では「三密」や「大声」を回避し、友人とも身体的距離を保つようにすること。
- ・特に休み時間などにおいて、教室や廊下、手洗い場、トイレなどで密にならないように。



### ④ 手洗い・消毒の徹底

- ・流水と石鹸で丁寧に（約 30 秒）手洗いすることでウイルスを除去できます。
- ・登校後、活動の前後、食事の前後、トイレ後、清掃後、帰宅前などのこまめな手洗いを。
- ・手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ちとして共用はしないように。
- ・流水で手洗できない場合は、校内の各所に設置している消毒液を利用すること。
- ・やむを得ず用具や物品などを共用する場合は、必ず使用前後に手洗いを。

新型コロナウイルス対策  
身のまわりを清潔にしましょう。

石けんやハンドソープを使った  
丁寧な手洗いを行ってください。

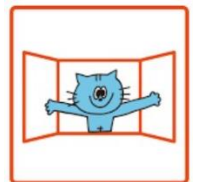
| 手洗い                                            |             | 残存ウイルス            |
|------------------------------------------------|-------------|-------------------|
| 手洗いなし                                          |             | 約 100 万個          |
| 石けんや<br>ハンドソープで<br>10 秒もみ洗い後<br>流水で<br>15 秒すすぐ | 1 回         | 約 0.01%<br>(数百個)  |
|                                                | 2 回<br>繰り返す | 約 0.0001%<br>(数個) |

手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらにアルコール消毒液を使用する必要はありません。

【南関東：感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成】

### ⑤ 換気

- ・教室の天窗や2方向の扉や窓を、雨の日や寒い日も常時 10～20 cm 程度開け、常に空気の流れを作るようにしましょう。寒さ対策のため、防寒着を上手に活用してください。



換気をしよう  
#OpenWindow

### ⑥ その他

- ・学校外でも、放課後や休日の個人の行動において感染防止対策を徹底してください。
- ・健康的な生活（十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事）により抵抗力を高めること。

#### ～最後に～

誰でも感染者や濃厚接触者になる可能性があります。感染者、濃厚接触者、医療従事者等やその家族に対する偏見や差別は人権侵害にあたります。

そうした行為をしないのは当然ですが、周囲に差別等につながる発言や行動があったときは、それに同調しないようにしましょう。

